

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫教育文化研究所
兵庫教育文化研究所
代表者 森戸卓也
編集人 福山香織
電話 050(3538)2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は組合費の中に含む)

2024/5・1

No.2092

・母と女性教職員の会 カンパ
・「能登半島地震」災害救援カンパ
・専門部三役一覧

兵教組 ホームページを活用しよう!

2024年度 母と女性教職員の会 カンパ活動にご協力をお願いします

母と女性教職員の会(母女)とは

「母と女性教職員の会」は、1954年に「日本の子どもを守りましょう、皆さんの体を守りましょう、憲法を変えないようにしましょう」と全国に呼びかけが始まり、今年で70年を迎える。平和の危機、憲法の危機である今こそ、この運動の意義を再確認する必要がある。各府省への「要請行動」や「全国集会」への参加資金、各地域組合の活動資金として、またこの運動を広げるため、カンパ活動にとりくんでいる。

◆母女のはじまり

1951年、日教組は、教え子を戦場に送った痛恨の思いと平和への願いを込めて「教え子を再び戦場に送るな!」のスローガンを決定した。そして1954年、第3回日教組婦人教員研究協議会が「教職員の熱意や努力だけでは子どもたちを守ることも平和を守ることもできない。全国のお母さん、手をつないで立ち上がりましょう」と呼びかけたのが、「母女」の始まりである。女性がこのような会議へ参加することはほとんどない時代に、女性が主体となって運動することは、当時の母親・女性教職員に力を与えた。それと同時に、日本の草根運動の草分けともいえるものであった。



▼2023年度 母と女性教職員の会 兵庫県集會

かにとりくまれてきた。1975年から毎年開催している全国集会では、国連の「女性年」、「子ども年」、「障害者年」など、国際的な視野に立ち、学び合い「憲法・平和・教育を守ろう」と確認してきた。兵庫でも、県・各地域・地域組合で母女の運動にとりくんできた。地域ごとに大きく連帯してとりくむのが母女の運動である。人権・平和・環境・民主主義が大切にされる共生社会をめざして、子どもたちのために、ともに手を携えてとりくんでいこう。

子どもたちのために すべての組合員でとりくもう! 母女カンパについて

申込期間

6月3日(月)まで

申込方法

申込書を分会を通じて
各地域組合書記局へ

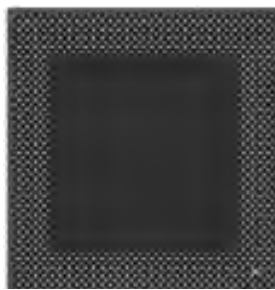
ハンカチ・ペンについて

全4種類 各500円

そのうち、地域組合へのカンパ分50円を除き
「兵教組納入金額は、1枚450円」

種類

①ハンカチ 大判チエック柄 (52cm×52cm)



②ガーゼタオルハンカチ チエック柄 (25cm×25cm)



③タオルハンカチ (25cm×25cm)



④ゲルインキボールペン (ジュース、ホワイト) クールフォンセ付箋 (ネイビー)



組合員の皆さんに「役立つ情報」を数多く紹介

HP 組合員専用ページ

「組合員の権利」や「兵教組の活動を紹介する動画」などに加え、特に近年は教育研究活動の充実をはかり、各教科・課題別教育の研究部会で実践された授業の指導案・資料も掲載。加えて、「同和・人権教育」等に関するコンテンツも紹介している。

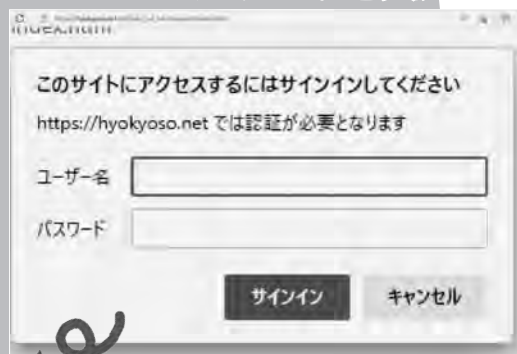


① 兵庫教育文化研究所のホームページにアクセス

兵教組ホームページ
<http://www.hyokyoso.net/index.html>



② ID とパスワードを入力



※「ID、パスワード」は地域組合書記局にお問い合わせください。

↑組合員専用ページ



研究所だより

「インターポート」

兵庫教育文化研究所の活動のお知らせや、学習会の案内、部会が開催した研究会の内容などを紹介。



過去のインターポートは
↓兵教組ページに掲載。

http://www.hyokyoso.net/test/about/edu_cul_lab/innter.html

困った時の 兵教組

～もし、こんなことが起こったら～ 「勤務労働条件編」

もしも、「兵教組」がなかったら…

「兵教組」があれば…



賃金、勤務時間、休憩時間、休暇制度などの「勤務・労働条件」が整備・改善されることによって、よりゆたかに生活したり働いたりすることができるようになります。

兵教組は、勤務・労働条件にかかわる様々な課題に対して、組合員一人ひとりの声を集約し、交渉を重ねています。

組合について、どう説明すればいいかわからない…
組合加入への声かけに活用ください!!



LINE **いろいろなマンガを兵教組公式LINEアカウント** で発信しています。

速報等
最新情報も発信!!!

二次元コード または
ID 検索 より友だち追加



6,851,105円 ご協力ありがとうございました

1月1日、最大震度7を観測した能登半島地震が発生したことを受け、兵教組は、石川県教組・石川高教組・新潟県教組・新潟高教組・富山県教組に義援金を届けるとともに、「能登半島地震」災害救援カンパをおこなった。その結果、組合員・兵退教協会等より、6,851,105円を集約した。

みなさんから寄せられたカンパは、日教組・日退教・全国退女教等を通じて、被災地単組に届けられ、組合のために役立てられている。カンパ活動にご協力いただきありがとうございます。

現在、連合は災害ボランティアを組織して被災地支援をおこなっており、日教組・兵教組からも参加している。

今後も頻繁に発生する自然災害に対し、震災の教訓と経験を生かし、被災地の

石川県教組からのメッセージ概要

今回の地震で、避難所となった学校で働く組合員は、児童生徒の安否確認、心のケアとともに、地域に寄り添いながらの勤務となっています。全国の多くの仲間からの励ましや支援が心の支えとなり、力をもらい、何とか前をむいてすすんでいます。

石川高教組からのメッセージ概要

能登半島地震に際し、いち早く遠方から駆けつけて、温かい励ましや多大なるご厚志をいただき、一同大変心強く励まされました。復興への道のりは、大変長くなりますが、阪神・淡路大震災からの復興をなした皆さまに学びながら、前にすすんでいきたいと思えます。

復興・再生にむけ、日教組・連合・県教委等と連携をはかりながら、兵庫だからこその支援に継続してとりくむ。



「能登半島地震」災害救援カンパ

24年度 専門部三役のみなさん (敬称略)

※2024年4月30日現在

	部長	副部長		
女性部	増本 由紀 (兵教組)	中村 なおみ (三田)	柿本 亜津子 (揖龍)	片芝 教子 (養父)
青年部	深江 理紗 (兵教組)	石原 大地 (揖龍)	岡本 栞奈 (洲本)	
事務職員部	中井 伸幸 (美方)	渡邊 恵美子 (西宮)	竹島 正大 (姫路)	
養護教員部	岩崎 真由美 (姫路)	塚本 明子 (芦屋)	永岡 真友子 (明石)	柳瀬 朋子 (氷上)
障害児教育部	谷口 吉一 (西宮)	澤田 孝幸 (姫路)	鈴木 綾子 (赤相)	神矢 典幸 (豊岡)
栄養教員部	西山 智香 (宍粟)	古南 夢佳 (西宮)	木岐 日早子 (東播)	長谷川 真奈美 (豊岡)
幼児教育部	藤井 理恵子 (西宮)	武宮 礼子 (西宮)	山本 貴子 (伊丹)	
臨時採用教職員部	寒風 真弓 (津名)	松岡 翔也 (宝塚)	隠田 悠平 (三田)	田中 真璃菜 (加小)
				下森 千歌 (姫路)

教職員共済のマイページができました!

あんしん むすぶ 教職員共済

マイページでできること

- ◆ご加入状況の確認
- ◆お名前・住所・電話番号の変更手続き
- ◆自動車共済の契約変更 (車両入替含む)

登録方法

パソコンから登録

教職員共済公式ホームページの「ご加入者用ページ」からアクセスする

教職員共済 マイページ 検索
<https://www.kyousyokuin.or.jp/kumiai.html>

スマートフォンから登録



こちらからアクセス

事前にご確認ください!

- 組合員番号はお分かりですか
本人確認のため、組合員番号の入力が必要となります。組合員証、各共済の共済証書、加入状況のお知らせなど、組合員番号が分かるものをお手元にご用意ください。
- 教職員共済に電話番号の登録はされていますか
本人確認のため、教職員共済にご登録の電話番号宛に認証コードを通知します。教職員共済に電話番号の登録がされていない場合は事前にお手続きが必要です。

LINE 公式アカウントもできました!

お友だち登録はこちらから



イメージキャラクター「あむりん」